



## 定例プレスリリース (令和7年8月25日)

## プレスリリース事項

- 1. 酒田市竹田地区の河川に係る減災対策に関する住民意見交換会の開催(整備課)
- 2. 刈屋梨復興応援直売会を開催(農政課)
- 3. 第7回企画展示「合併 20 年 ひろがる酒田―明治から平成の合併の歴史 ―」の開催(文化政策課)
- 4. 令和7年度山形県・酒田市合同総合防災訓練(危機管理課)
- 5. 燃油価格の高騰に対する市内漁業者への支援ついて(農林水産課)

定例プレスリリースは原則週一回、毎週月曜日に行います(月曜日が休日および祝日の場合は翌日)。次回の定例プレスリリースは令和7年9月1日(月)に行います。

●プレスリリースに関するお問い合わせ 市長公室広報広聴係 池田 Tel 26-5706、FAX 26-3688 E メール koho@city.sakata.lg.jp





酒田記者クラブ加盟社 各位

## 酒田市竹田地区の河川に係る減災対策に関する 住民意見交換会を開催します

次のとおり住民意見交換会を開催しますので、ご連絡いたします。

#### ■開催要旨

- 〇令和6年7月25日からの記録的な豪雨による出水により酒田市竹田地区で は内水氾濫が発生しました。
- 〇これを受け、当該地区において浸水被害を軽減させる対策の検討・調整することを目的として、国・山形県・酒田市の関係機関で構成する「酒田市竹田地区の河川に係る減災のための連絡調整会議」(以下、連絡調整会議という)を令和6年11月に設立し、検討・調整を行ってきました。
- 〇このたび、連絡調整会議の現時点の検討内容(減災対策メニュー(案)など) を住民の皆様に説明させていただくとともに意見交換を行います。

## ■開催概要

- 〇日時/8月28日(木)午後6時30分~
- ○場所/内郷コミュニティセンター
- 〇内容/洪水の概要と減災対策メニュー(案)など

## ○取材及び傍聴について

取材を希望される報道機関におかれましては、別添「取材申込書」を8月 27日(水)正午まで下記にご送付ください。

●問合先/酒田市竹田地区の河川に係る減災のための連絡調整会議整備課 課長 土井勝
TEL 26-5467、FAX 26-7364
Eメール seibi@city.sakata.lg.jp

取材を希望される場合は、取材申込書の提出にご協力ください。 (締切:令和7年8月27日(水)正午まで)

酒田市竹田地区の河川に係る減災のための連絡調整会議 酒田市建設部整備課長 あて

FAX 0234-26-7364

Mail seibi@city.sakata.lg.jp

## 【 取材申込書 】

酒田市竹田地区の河川に係る減災対策に関する住民意見交換会

(1)日時:令和7年8月28日(木)18:30~

(2)場 所:内郷コミュニティセンター

項目	記載欄
報道機関名	
取材代表者名	
取 材 人 数	
連絡先電話番号	

※当日急な変更等があった場合に連絡させていただくため、記載を お願いするものです。





酒田記者クラブ加盟社 各位

## 刈屋梨復興応援直売会を開催します

このたび、刈屋梨産地を応援するための直売会を開催します。 つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

## ◆ポイント

- 〇昨年の未曾有の大雨災害により、刈屋梨の産地として名高い刈屋地区も甚 大な被害を受け、産地復興のための努力が続けられています。
- 〇そうした中、今年も生産者の努力で実った刈屋梨を、試食でその美味しさ を感じながら、刈屋地区の応援のために直売会を開催するものです。
- 〇合わせて、刈屋梨以外にも旬の酒田産農産物がありますので、生産者団体 による直売を行います。
- 〇また、今年は「やまがたフルーツ 150 周年」でもあることから、県産フルーツの振興も踏まえ、「食の都庄内」ブランド戦略会議と連携し、実施経費の一部には「やまがたフルーツ 150 周年市町村支援事業助成金」を活用しています。
- ○日時/8月29日(金)午前10時~午後2時
- ○場所/いろは蔵パーク内 連絡通路脇およびトー屋店内(上本町 7-50)
- ○主催/酒田市農林水産物消費推進協議会(事務局:農政課)
- ○共催/「食の都庄内」ブランド戦略会議(事務局:庄内総合支庁地域産業経済課)
- ○協力/㈱ト一屋、すくすくあぐりネット
- ○内容/刈屋梨(幸水)の試食販売、旬の酒田産農産物の直売





●お問い合わせ/農政課総合農政係 野村健太郎 Tel 26-5792 FAX 26-6483 Eメール nosei-3@city.sakata.lg.jp





酒田記者クラブ加盟社 各位

## 第7回企画展示 「合併20年 ひろがる酒田—明治から平成の合併の歴史—」 を開催します

このたび、酒田市文化資料館光丘文庫第7回企画展示「合併20年ひろがる酒田―明治から平成の合併の歴史―」を開催いたします。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

#### ◆ポイント

- 〇平成 17 (2005) 年 11 月 1 日、酒田市・八幡町・松山町・平田町が一つになり、 新たな「酒田市」が誕生してから今年で 20 年の節目を迎えます。
- 〇昭和4(1929)年の酒田町と鵜渡川原村(現亀ケ崎地区)との激しい合併論争、昭和29(1954)年の「昭和の大合併」では酒田市と周辺10か村が合併するなど、明治から平成までの合併の歴史を一堂にご覧いただけます。
- ○昭和 29 年から4年にわたって続いた湯野浜地区(現鶴岡市)をめぐる鶴岡市からの分市問題は、やがて酒田市との合併問題へと発展し、全国的にもまれにみる事例として注目を集めました。当時の緊迫した情勢を物語る写真や新聞記事を展示します。
- ○今から約70年前、当時の人々は未来の酒田の姿をどのように思い描いていたのでしょうか。時代を超えた人々の想いや夢が込められた興味深い資料もご紹介します。
- 〇日時/8月30日(土)~12月26日(金)午前9時~午後4時30分
  - ◆月曜日休館。但し月曜日が祝日等の場合は開館し、翌日休館となります。
- ○場所/酒田市文化資料館光丘文庫(総合文化センター内北側1階 企画展示室)
- ○展示内容/地図「大区・小区に色分けされた庄内三郡図」(明治初期)、写真「飽海郡役所」(明治から昭和)、「鵜渡川原村役場の村会議事録」(昭和3年8月8日)、「市制施行を記念して全世帯に配布された扇子」(昭和8年)、写真「西荒瀬村合併記念式典」(昭和29年)「50年後の酒田夢ものがたり座談会」(雑誌「てぶくろ」掲載/昭和33年)など

●お問合せ/文化政策課文化財係 (酒田市文化資料館光丘文庫) 長南、岩浪 TEL 22-0551 FAX 22-0612 bunkazai@city.sakata.lg.jp

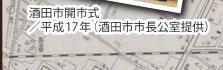


酒田市制施行記念絵葉書/昭和8年



# ひろがる酒田

~明治から平成の合併の歴史~



寶 田 市 明 市 武



酒田市と合併した西荒瀬村の記念式典/昭和29年

市制施行を記念して全世帯に 配布された扇子/昭和8年



大正4年から昭和38年までの町・市章



【開館時間】午前9時~午後4時30分(最終入館は4時まで 【休 館 日】月曜日(祝日の場合は翌日)



昭和38年から平成17年までの市章



## 酒田市文化資料館光丘文庫

(酒田市総合文化センター内)

〒998-0034 山形県酒田市中央西町 2 番 59 号 TEL: 0234-22-0551 FAX: 0234-22-0612

mail: bunkashiryoukan@city.sakata.yamagata.jp



## 第7回 企画展

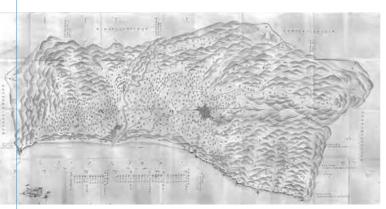
## 合併20年ひろがる。西田

## ~明治から平成の合併の歴史~

平成 17 (2005) 年 11 月 1 日に、酒田市・八幡町・松山町・平田町が合併し、新たな「酒田市」が誕生してから 20 年。地域のつながりと歴史を振り返る節目の年を迎えました。

現在の酒田市ができるまでには、様々な変遷がありました。明治 22 (1889) 年の市町村制施行に始まり、昭和 4 (1929) 年には商業都市として栄えた酒田町と士族の村・鵜渡川原村(現亀ヶ崎地区)が合併。この時は反対意見も多く、地域の複雑な思いが交錯しました。昭和 8 (1933)年の市制施行では街全体が祝賀ムードに包まれ、その後も周辺村落や飛島との合併が続きました。昭和 29 (1954) 年には「昭和の大合併」と呼ばれる酒田市と周辺10ヶ村が一つとなり、地域の文化や交流がさらに広がりました。

本展では、当館所蔵の古地図や写真、当時の新聞記事などの資料を通して、明治から平成にかけての酒田市の合併の歴史をご紹介します。時代とともに変化する地域の姿と、そこに込められた人々の想いや決断が織りなす酒田市の歩みを知り、未来を考える機会となれば幸いです。



大区・小区に色分けされた庄内三郡図/明治初期



湯野浜との合併問題 温泉街の様子 / 昭和33年



地元の新聞社が報じた合併に関する記事



▲50年後の酒田 夢ものがたり座談会 (雑誌てぶくろ)/昭和33年



▲旧町名が書かれた引札 / 明治36年



## 資料館調査員による 展示解説

| **0**月 | **8**日 (土) 午後 | 時~(1時間程度)

【場所】酒田市文化資料館光丘文庫 企画展示室 (文化センター内)

【申込】 不要

#### 【交通のご案内】

- JR羽越線酒田駅より徒歩約 14 分
- 日本海東北自動車道 酒田 ICより車で約12分

## 酒田市文化資料館光丘文庫

〒998-0034 山形県酒田市中央西町2番59号 (酒田市総合文化センター内)

TEL: 0234-22-0551 FAX: 0234-22-0612 mail: bunkashiryoukan@city.sakata.yamagata.jp







酒田記者クラブ加盟社 各位

## 令和7年度山形県・酒田市合同総合防災訓練

災害対策基本法、山形県地域防災計画、酒田市地域防災計画に基づき、山形県、 酒田市、防災関係機関及び地域住民が一体となって各種訓練を実施し、防災意識 の高揚を図るため、山形県知事を統監※として令和7年度山形県・酒田市合同総 合防災訓練を実施します。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。 ※ 防災訓練における「統監」とは、訓練全体を指揮・統括する責任者のことです。

#### ◆想定

令和7年9月7日午前8時30分頃、酒田市の西方沖30kmの海底を震源とするマグニチュード7.8と推定される地震が発生し、庄内地域では震度6強を記録し、津波も発生した。

この地震・津波により、庄内地域を中心に広い範囲で建物が倒壊・浸水 し、相当数の死傷者が出たほか、電気、通信、水道、ガス等のライフライ ンに甚大な被害が発生した。

なかでも酒田市では、前日まで降り続いた大雨による地盤の軟弱化と地震・津波の影響により、多数の建物が倒壊・浸水し、多くの市民が死傷したほか、同時に数箇所で土砂災害や火災が発生した。

- 〇日時/9月7日(日)午前8時30分~11時30分
- ○場所/光ケ丘地内(別紙1のとおり) 開始式・閉会式: DENKI TEKKO フィールド(光ケ丘陸上競技場)
- ○内容/別紙2のとおり

●お問い合わせ/危機管理課 菊池 正弘 / 鐙谷 亮 Tel 26-5701、FAX 22-5464 E-メール kikikanri@city.sakata.lg.jp

No. 実証	川練時	間(案)	統監視察時間 (移動時間含む)	訓練項目	訓 練 想 定	実 施 機 関	実 施 場 所
7	:30	<b>~</b> 11:30		交通規制訓練	関係車両以外の災害現場への立入規制を実施する。	(一社) 山形県警備業協会、酒田警察署、酒田市消防団、酒田市	光ケ丘公園周辺
				訓練想定アナウンス	訓練概要の説明	酒田市	DENKI TEKKOフィールド屋内走路
8	:30	~ 8:32	8:30 ~ 8:32	開会式	訓練本部長から統監への訓練開始報告	山形県、酒田市	DENKI TEKKOフィールド屋内走路
8	:32 -	~ 8:40	8:32 ~ 8:40	シェイクアウト・津波避難訓練	地震発生時、机の下に入るなど、自分の身を守る行動をする。	全参加者	光ケ丘地区
8	:40 -	~ 8:45	8:40 ~ 8:45	災害対策本部会議	県庁、庄内総合支庁、酒田市の庁舎内に災害対策本部を設置する。	酒田市	DENKI TEKKOフィールド西側
2 8	:35 -	~ 9:00	8:45 ~ 8:50	広報・情報収集訓練	関係機関による避難等広報訓練及び被災状況等の情報収集訓練を実施する。	(一社) 日本アマチュア無線連盟山形県支部、酒田エフエム放送株式会社、株式会社NTTドコモ東北支社、日本郵便株式会社酒田郵便局、酒田海上保安部、酒田警察署、酒田地区広域行政組合消防本部、酒田市消防団、酒田市	DENKI TEKKOフィールド西側
8	:30	~ 11:00		指揮本部設置運営訓練	被災地消防本部及び山形県消防広域応援隊の指揮統制、活動調整を行う。	山形県消防広域応援隊、酒田地区広域行政組合消防本部	酒田地区広域行政組合消防本部
3 8	:30	~ 11:00	8:50 ~ 8:55	合同調整所設置運営訓練	応援要請・災害派遣により参集した各防災機関の連絡・調整を行う。	東日本電信電話(株)山形支店、陸上自衛隊第6師団第20普通科連隊、海上自衛隊舞鶴地方隊、酒田海上保安部、東北管区警察局山形県情報通信部、酒田警察署、酒田地区広域行政組合 消防本部、酒田市消防団、酒田市	DENKI TEKKOフィールド西側
8	:30	~ 11:00		飛行統制所設置運営訓練	航空防災体制の確立のため、現地に飛行統制所を設置し、航空関係の連携について調整を行う。	陸上自衛隊東北方面航空隊、酒田海上保安部、山形県消防防災航空隊、山形県ドクターへリ	DENKI TEKKOフィールド西側
4 8	:50	~ 9:00	8:55 ~ 9:00	救助訓練(ブロック塀・倒壊家屋)	倒壊したブロック塀、家屋による負傷者を救出し、応急救護所まで搬送する。	酒田市消防団	DENKI TEKKOフィールド南側
5 9	:00 -	~ 9:10	9:00 ~ 9:10	火災防ぎょ訓練	初期消火訓練及び火災防ぎょのための放水を行う。	庄内生コンクリート協同組合、酒田地区広域行政組合消防本部、酒田市消防団	DENKI TEKKOフィールド南側
9	:10 -	<b>~</b> 9:15	15 休憩5分				DENKI TEKKOフィールド南側
6 9	9:00 ~ 10:20	~ 10:20	0 9:15 ~ 9:50	地震・津波災害救助訓練	がれき等により通行不能となっている道路の啓開を行う。地震・津波により発生した多数の 負傷者を、関係機関が連携して救出・救護する。	(一社)山形県解体工事業協会、(一社)日本自動車連盟山形支部、(一社)山形県建設業協会、陸上自衛隊第6師団第20普通科連隊、山形県警察機動隊、山形県消防広域応援隊、酒田地区広域行政組合消防本部	DENKI TEKKOフィールド南側 光ケ丘野球場駐車場
		10.20		応急救護所設置運営訓練	多数の負傷者発生に伴い、現地に応急救護所を設置し、負傷者のトリアージ及び安定化処置を行い、救急車により医療機関へ搬送する。	日本赤十字社山形県支部、災害支援ナース、酒田看護専門学校、山形県消防広域応援隊、酒田 地区広域行政組合消防本部、酒田市消防団	光ケ丘野球場駐車場
7 9	:00 -	~ 11:30	9:50 ~ 10:00	炊出し・給水訓練	炊出し及び飲料水の給水訓練を行う。	㈱大江車体特装、酒田市自主防災会、酒田市上下水道部	松陵学区コミュニティ防災センター駐車場
10	0:00	~ 10:05	休憩5分				
10	):00 -	~ 10:20	10:05 ~ 10:08	緊急物資等輸送受入訓練	緊急物資輸送車による応急生活物資等の搬入受入れを行う。	山形県生活協同組合連合会、(公社)山形県トラック協会、山形県警察交通機動隊	電機鉄工武道館前
8 9	:00 -	~ 11:00	10:08 ~ 10:11	ペット同行避難訓練	ペット同行避難のペット受付、飼養場所の設定・管理などを行う。	アナイス宮城山形県支部、山形県、酒田市自主防災会	電機鉄工武道館
8	:30	~ 11:00	10:11 ~ 10:18	避難所開設・運営訓練	避難所を開設・運営し、避難者を誘導する。	山形県、災害支援ナース、山形県身体障害者福祉協会、酒田市自主防災会、酒田市	電機鉄工武道館
			10:18 ~ 10:23	※⑧から⑨へ車両移動	統監部及び各首長はマイクロバスで移動	酒田市	電機鉄工武道館 〜 DENKI TEKKOフィールド北側
9	:00	~ 11:30	10:23 ~ 10:33	自衛隊車両・装備説明	自衛隊の車両及び装備等について説明する	陸上自衛隊第6師団第20普通科連隊	DENKI TEKKOフィールド北側
		~	10:33 ~ 10:38	ドクターへリによる傷病者搬送訓練	早期医療介入を目的に救急車からドクターヘリに傷病者を引き継ぎ、広域搬送を行う。	山形県ドクターへリ、山形県消防広域応援隊	光ケ丘テニスコート駐車場
9	,	~	10:38 ~ 10:48	自衛隊へリ及び防災へリによる救出訓練	陸路搬送が困難な現場で、負傷者を山形県消防防災航空隊へリ及び陸上自衛隊へリで吊り上 げ、医療機関に搬送する。	陸上自衛隊東北方面航空隊、山形県消防防災航空隊	DENKI TEKKOフィールド
			10:48 ~ 10:55	ライフライン応急復旧訓練(電気)	電気の応急復旧を行う。	東北電力ネットワーク (株) 酒田電力センター	DENKI TEKKOフィールド北側
10 10	1.30	20 - 11:00		ライフライン応急復旧訓練(ガス)	ガスの応急復旧を行う。	酒田天然ガス(株)、(一社)山形県LPガス協会、山形県高圧ガス地域防災協議会	DENKI TEKKOフィールド北側
UU IU	0:30 ~ 11:00	~ 11.00		ライフライン応急復旧訓練(水道)	水道の応急復旧を行う。	酒田管工事、酒田市上下水道部	DENKI TEKKOフィールド北側
				ライフライン応急復旧訓練(通信)	大規模災害により通信が途絶した自治体等の通信復旧を行う。	東日本電信電話(株) 山形支店	DENKI TEKKOフィールド北側
(II) Q	:30	~ 11:30	10:55 ~ 11:10	体験・展示コーナーの視察	防災関係機関による体験訓練や防災啓発展示等	体験・展示コーナー実施機関	DENKI TEKKOフィールド屋内走路
11)			休憩10分				
	:10 -	~ 11:20			休憩10分		DENKI TEKKOフィールド





酒田記者クラブ加盟社 各位

## 燃油価格の高騰に対する市内漁業者への支援ついて

燃油価格の高騰により漁業経営を圧迫されている市内の漁業者に対し、負担 軽減と市内の水揚量の増加を図るため、出漁時の燃油を値引きする支援を行い ます。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

## ◆ポイント

○この支援は、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用しています。

- ○実施期間/令和7年9月~令和8年1月
- ○**支援の対象者**/酒田支所または飛島支所に所属する山形県漁業協同組合の組 合員で組合員自らの船で操業を行っている方
- ○**内容**/出漁のために山形県漁業協同組合から購入する重油または軽油について、1 リットルにつき 40 円を値引きします。
- ◆予算が上限に達し次第、終了となります。

●お問い合わせ/

市農林水産課水産林業振興係 梅津 TEL 43-8708 FAX 26-6483 Eメール norin@city.sakata.lg.jp